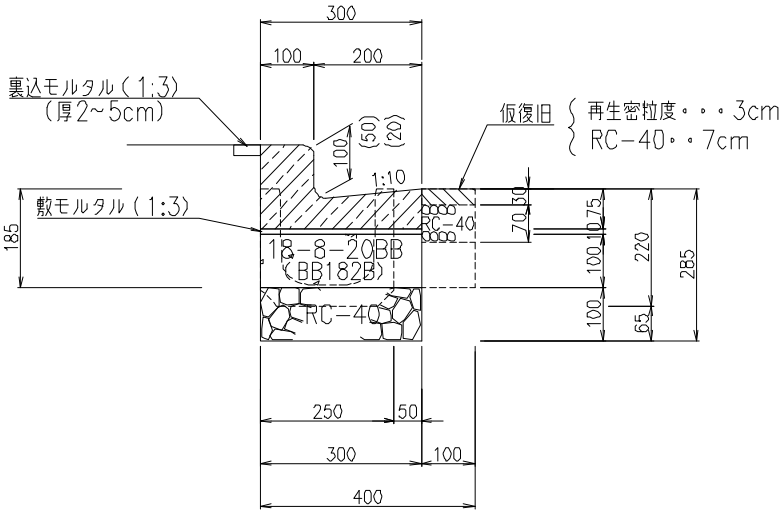
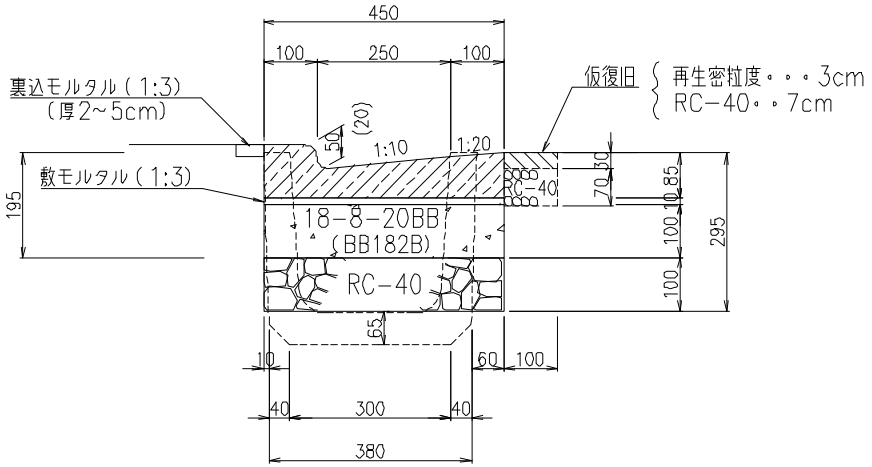
L 形 側 溝 改 修 構 造 図　S＝1：10

L形側溝（鉄筋コンクリートL形、20L）



L形側溝（鉄筋コンクリートL形、25L）



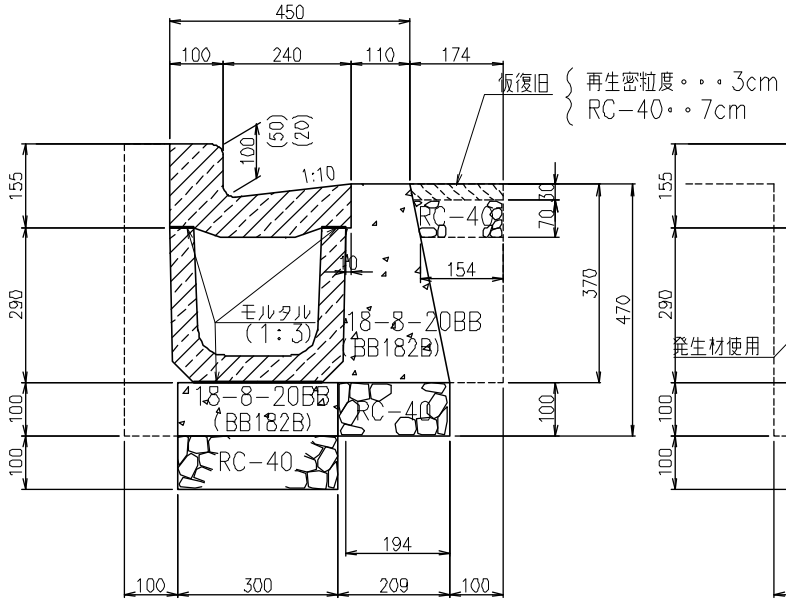
※ 仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。

材 料 表　　(100m当り)

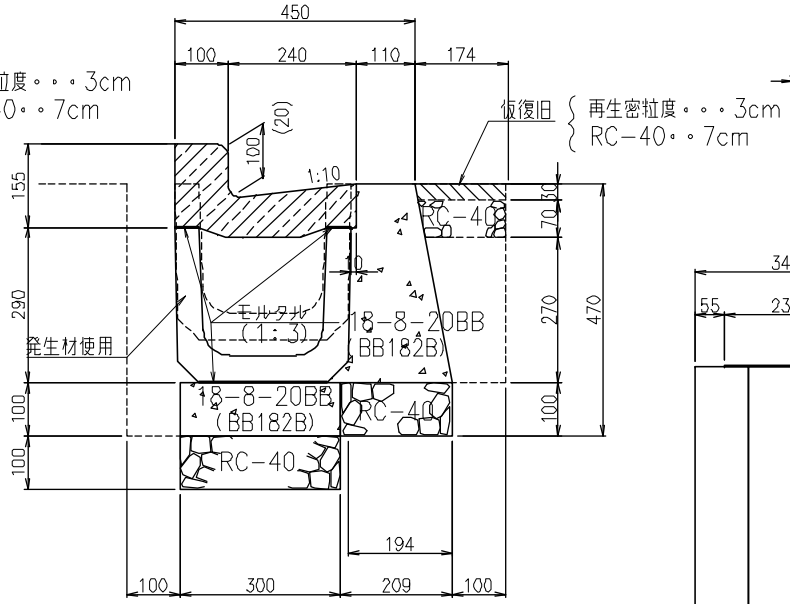
材　料　名	形　状　寸　法	単位	20L	25L
再生クラッシャラン	RC-40	m3	3.0	4.5
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	3.0	4.5
モルタル 1:3	敷モルタル	m3	0.3	0.5
L形ブロック	200L 総幅300	個	165.0	——
L形ブロック	250L 総幅450	個	——	165.0

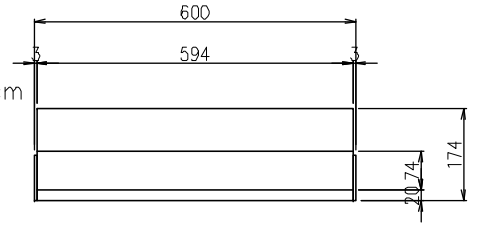
ＬＵ形側溝築造構造図　Ｓ＝１：１０

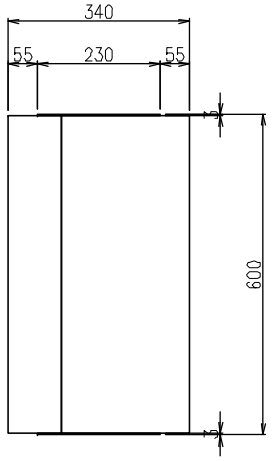
Ｌ形溝ブロック240用・Ｕ形溝ブロック240用

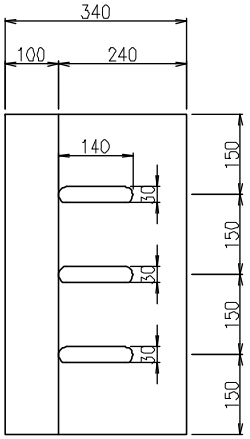


Ｌ形溝ブロック240用・Ｕ形溝ブロック240用
（Ｕ形溝再使用）









※ 仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。

材　料　表　　(100m当り)

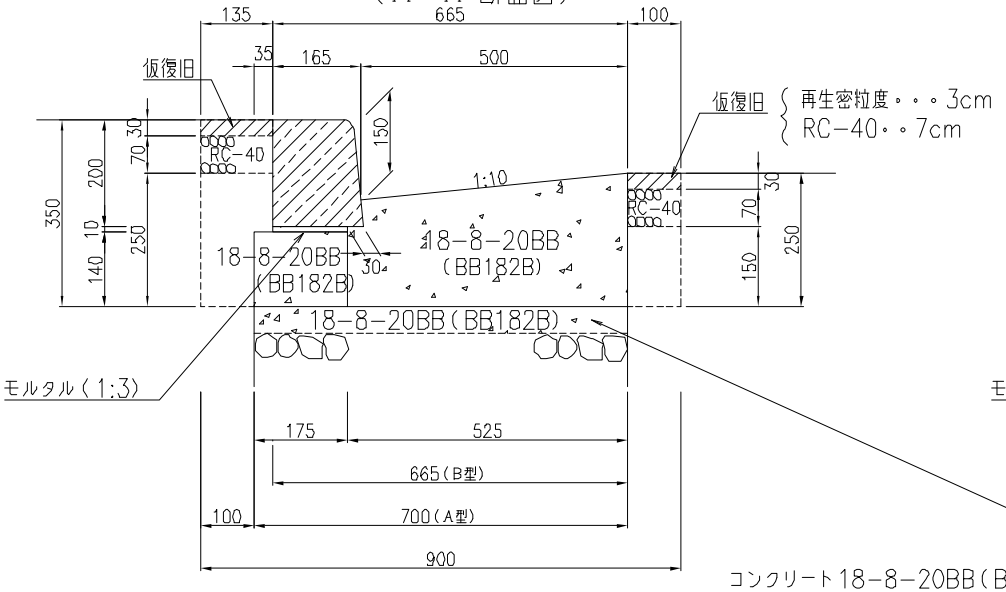
材　料　名	形　状　寸　法	単位	24LU－築C	24LU－築CR
再生クラッシャラン	RC−40	m3	5.1	5.1
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	8.7	8.7
モルタル 1:3	敷モルタル	m3	0.3	0.3
L形ブロック	240用	個	167.0	167.0
U形ブロック	240用	個	165.0	−

排　水　工
街きょ築造工
155用　一般部 車乗入用切下部 巻込部・切下部

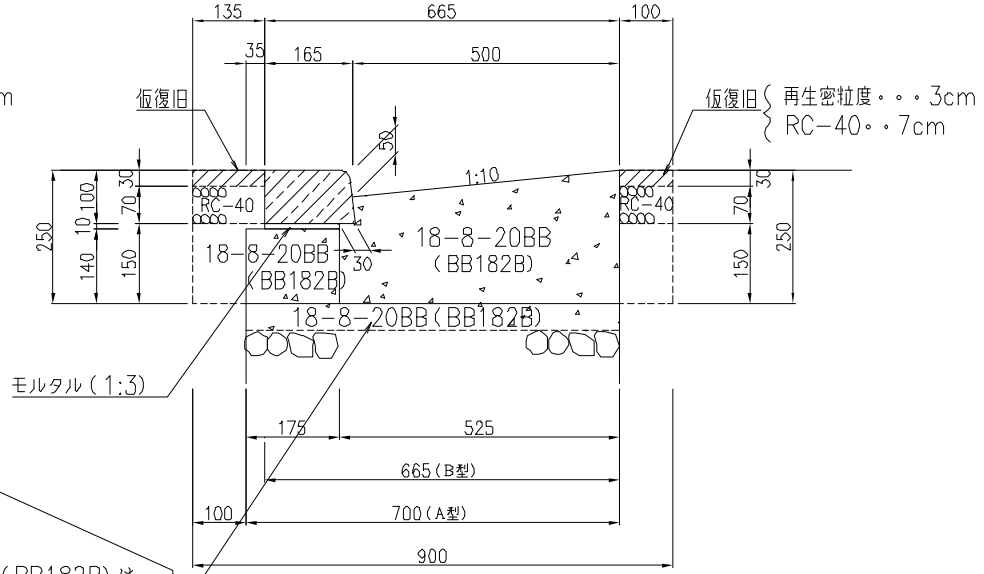
街きょ構造図（１５５型）　S＝1：10

幅500mm　A型 B型（エプロン横断勾配1：10）

一般部断面図
（A－A 断面図）



車乗入用切下部（５ｃｍ）断面図

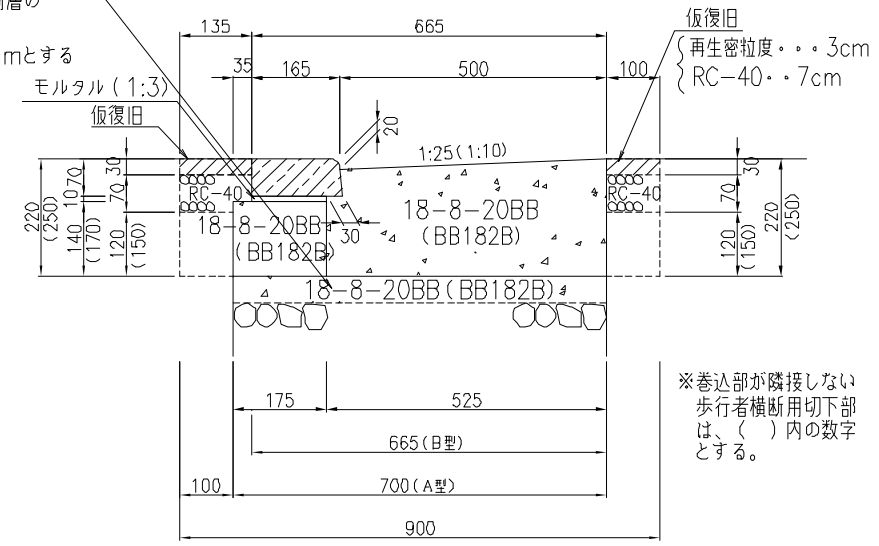


※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きょます間の中央に施工目地を設ける。
　ただし、１０ｍ未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

コンクリート18－8－20BB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が25cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC－40)基礎を10cmとする

巻込部・歩行者横断用切下部（２ｃｍ）断面図
（B－B 断面図）



※巻込部が隣接しない歩行者横断用切下部は、（　）内の数字とする。

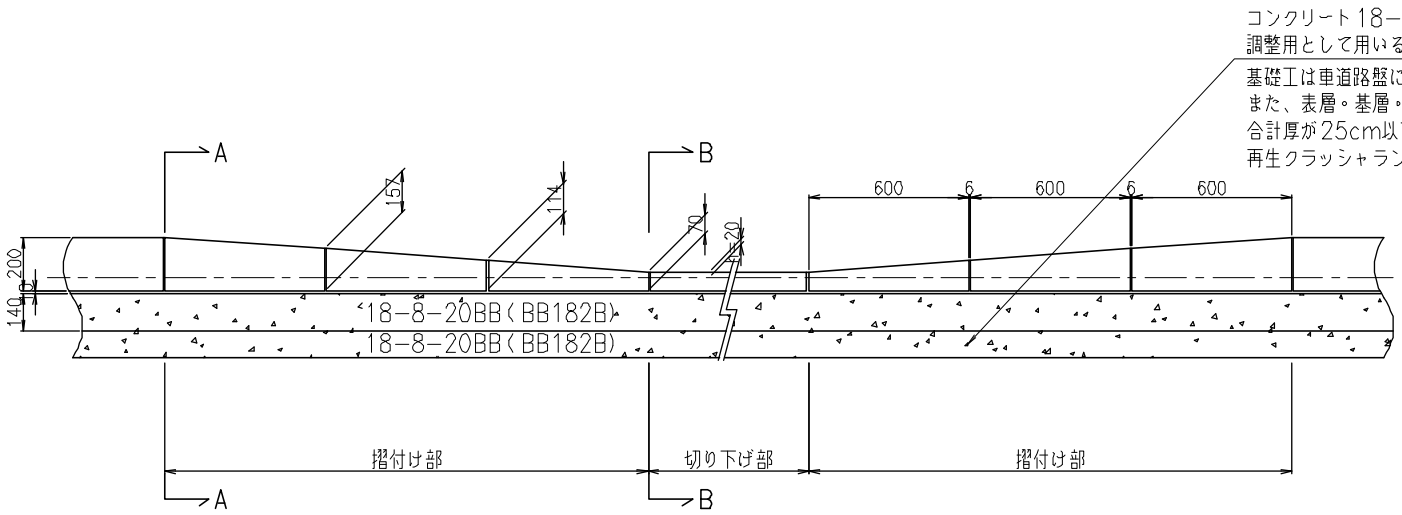
材　料　表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一　般　部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	14.1	14.1	13.3
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	150/170×200×600	個	165.0	－	－
歩車道境界ブロックB1平	160/170×100×600	個	－	165.0	－
歩車道境界ブロック	163/170×70×600	個	－	－	165.0

歩行者横断用切下部・摺付部街きょ構造図（１５５型）

（エプロン横断勾配１：１０）

正面図（歩行者横断用・３段落し）　S＝1：20



※A－A、B－B断面はP２３０１－１参照

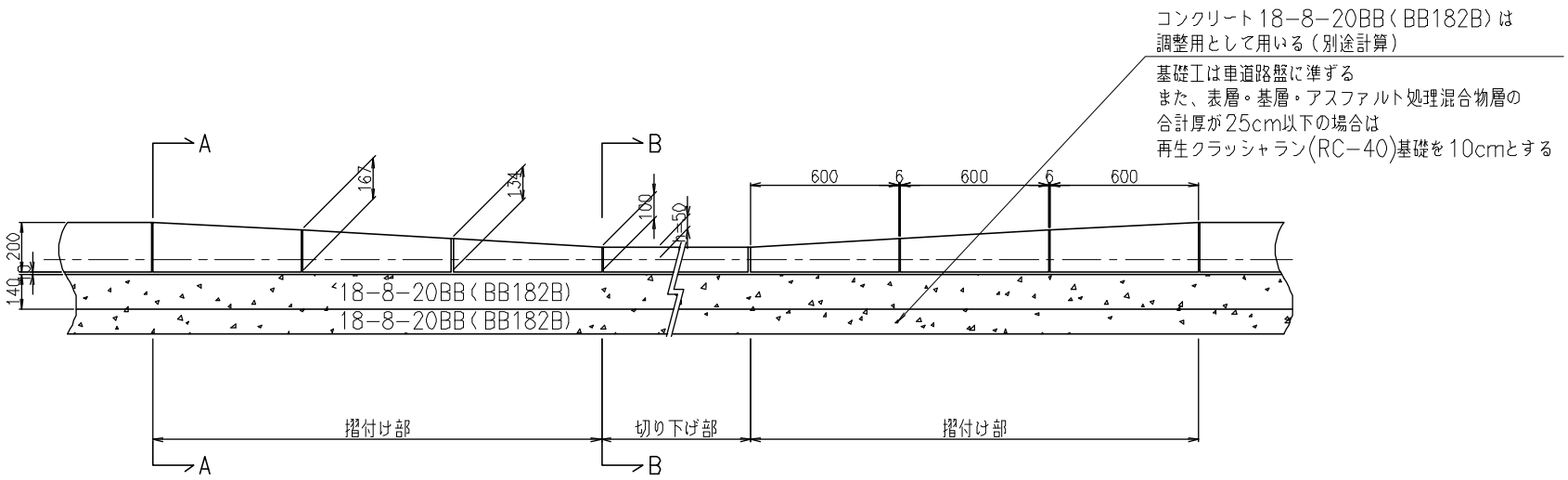
材　料　表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	歩行者横断用3段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	13.7
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1
歩車道境界ブロックA	(150/170×200) ×(154/170×157)×600	個	55
歩車道境界ブロックB	(154/170×157) ×(159/170×114)×600	個	55
歩車道境界ブロックC	(158/170×114) ×(163/170×70)×600	個	55

車乗入用摺付部街きょ構造図（１５５型）

（エプロン横断勾配１：１０）

正面図（車乗入用・３段落し）　S＝1：20



※A－A、B－B断面はＰ２３０１－１参照

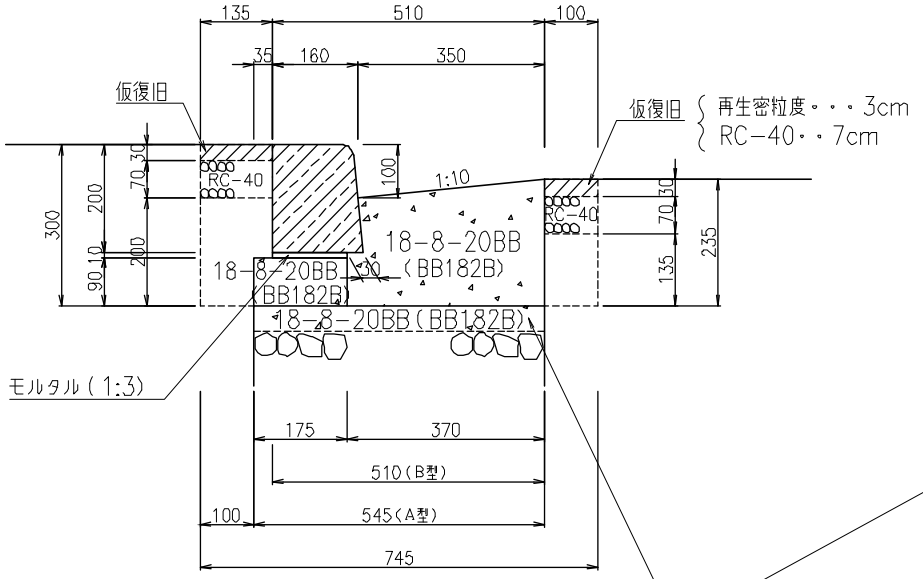
材　料　表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	歩行者横断用3段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	13.7
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1
歩車道境界ブロックA	(150/170×200) ×(154/170×167)×600	個	55
歩車道境界ブロックB	(154/170×167) ×(159/170×134)×600	個	55
歩車道境界ブロックC	(158/170×134) ×(163/170×100)×600	個	55

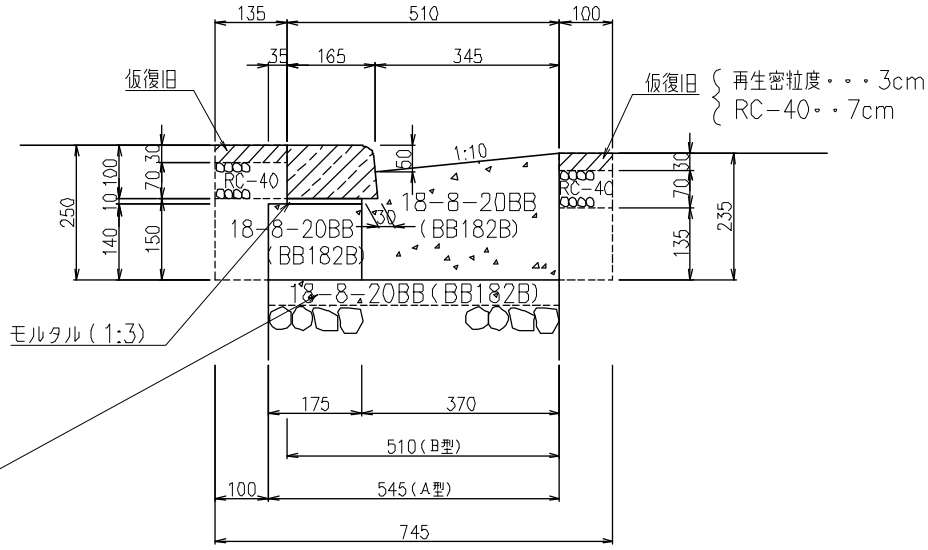
街きょ構造図（１０３５型） Ｓ＝１：１０

幅350mm　A型 B型（エプロン横断勾配１：１０）

一 般 部 断 面 図
（Ａ－Ａ 断面図）



車乗入用切下部（５ｃｍ）断面図
（Ｂ－Ｂ 断面図）

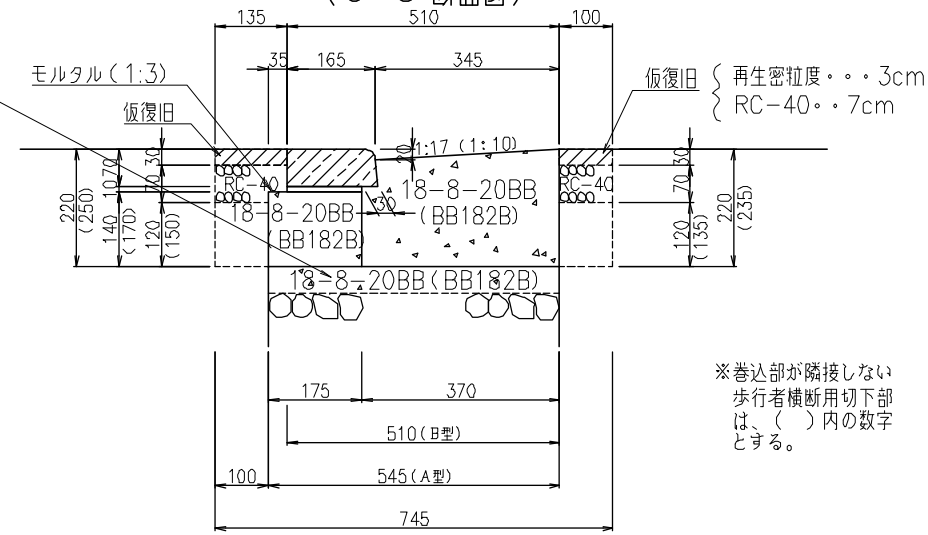


コンクリート18－8－20BB（BB182B）は調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が23.5cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC－40)基礎を10cmとする

※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きょます間の中央に施工目地を設ける。
　ただし、１０ｍ未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

巻込部・歩行者横断用切下部（２ｃｍ）断面図
（Ｃ－Ｃ 断面図）



※巻込部が隣接しない歩行者横断用切下部は、（　）内の数字とする。

材 料 表

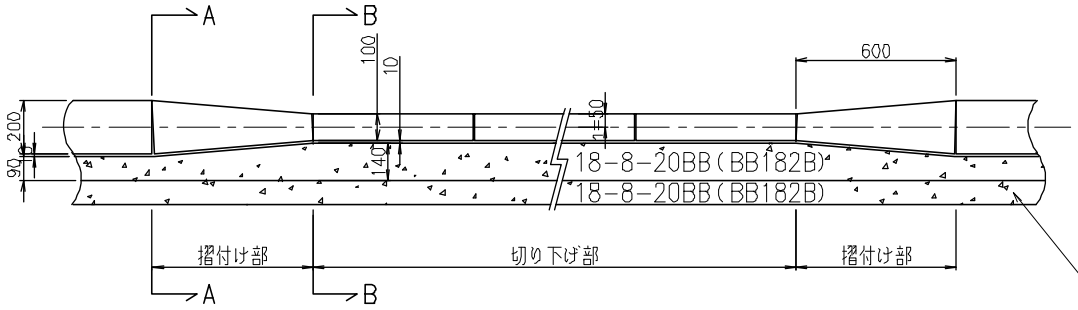
（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一 般 部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	9.3	10.3	10.0
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	150/170×200×600	個	165.0	－	－
歩車道境界ブロックB1	160/170×100×600	個	－	165.0	－
歩車道境界ブロック	163/170×70×600	個	－	－	165.0

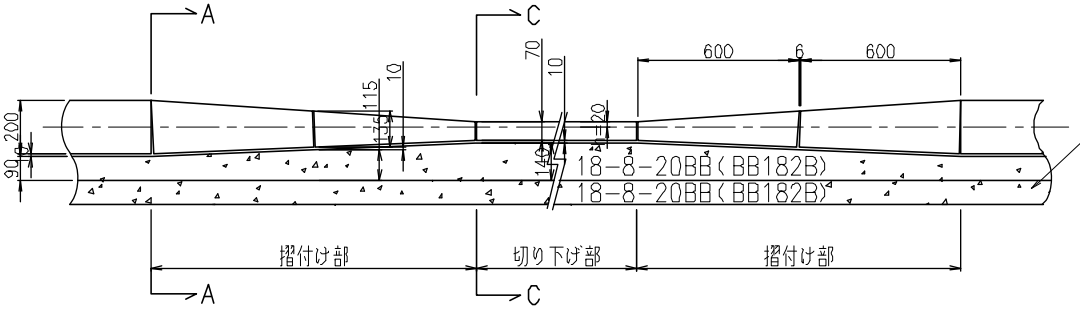
車乗入用・歩行者横断用切下げ部・摺付け部街きょ構造図（１０３５型）

（エプロン横断勾配１：１０）

正面図（車乗入れ部用・1段落し） S＝1：20



正面図（歩行者横断用・２段落し） S＝1：20



コンクリート18-8-20BB(BB182B)は
調整用として用いる（別途計算）
基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が23.5cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC-40)基礎を10cmとする

※A－A、B－B、C－C断面はP２３０３－１参照

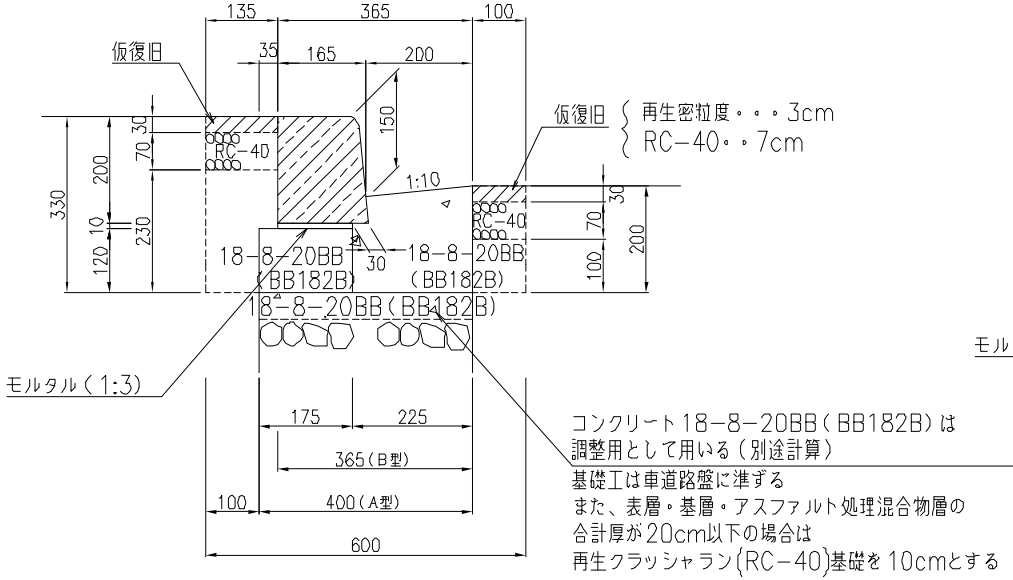
材　料　表　　(100m当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	車乗入用 1段落し	歩行者横断用 2段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	9.6	9.7
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1
歩車道境界ブロックA1斜	(150/170×200) ×(160/170×100)×600	個	165.0	-
歩車道境界ブロックB1斜	(150/170×200) ×(155/170×150)×600	個	-	82.5
歩車道境界ブロックC1斜	(155/170×150) ×(160/170×100)×600	個	-	82.5

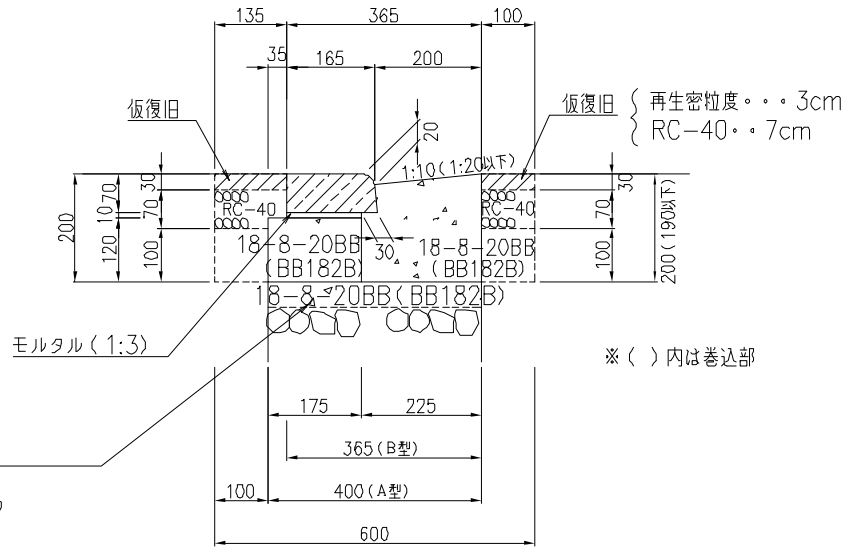
街きょ構造図（１５２型） Ｓ＝１：１０

幅200mm A型 B型（エプロン横断勾配１：１０）

一 般 部 断 面 図



巻込部・歩行者横断用切下部（２ｃｍ）断面図



コンクリート18−8−20BB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）
基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が20cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC−40)基礎を10cmとする

※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きょます間の中央に施工目地を設ける。
　ただし、１０ｍ未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

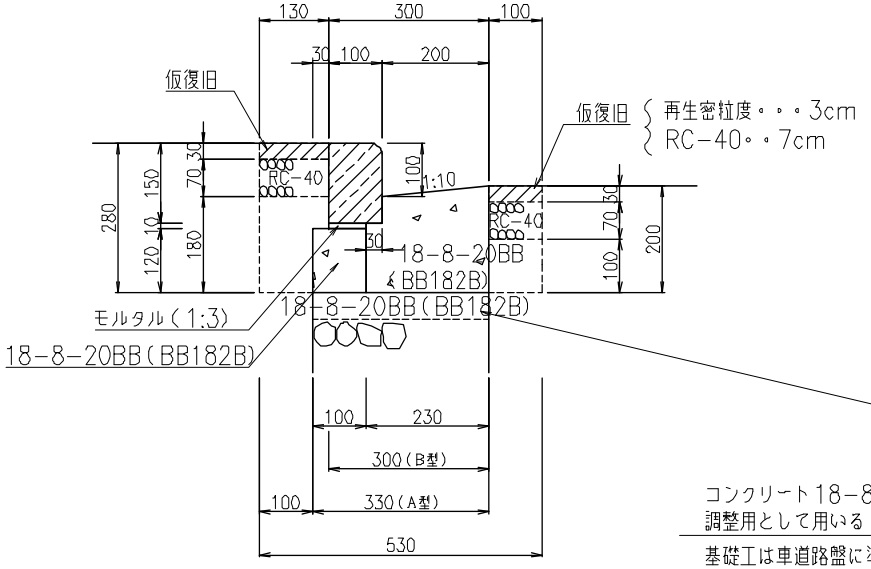
材 料 表　　(100m当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一 般 部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	6.2	6.2
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	150/170×200×600	個	165.0	−
歩車道境界ブロック	163/170×70×600	個	−	165.0

街きょ構造図（１０２型）　Ｓ＝１：１０

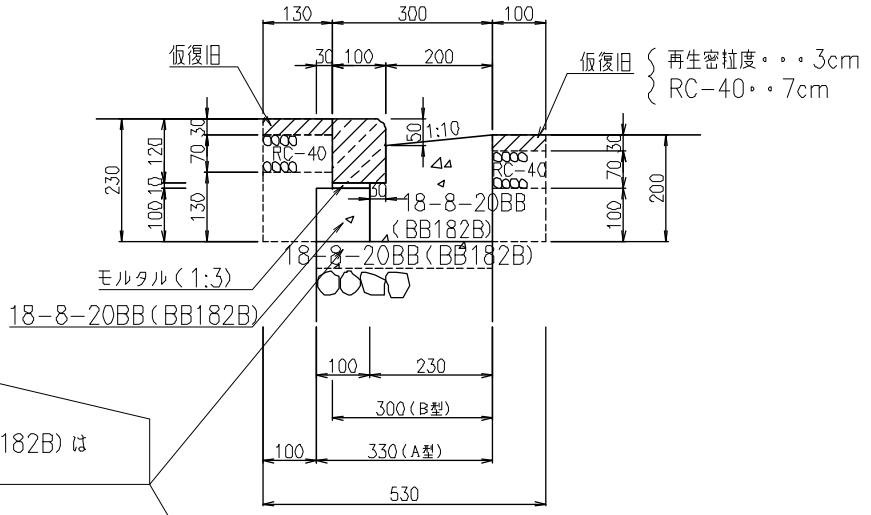
幅200mm　A型 B型（エプロン横断勾配１：１０）

一 般 部 断 面 図
（Ａ－Ａ 断面図）



※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きょます間の中央に施工目地を設ける。
　ただし、１０ｍ未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

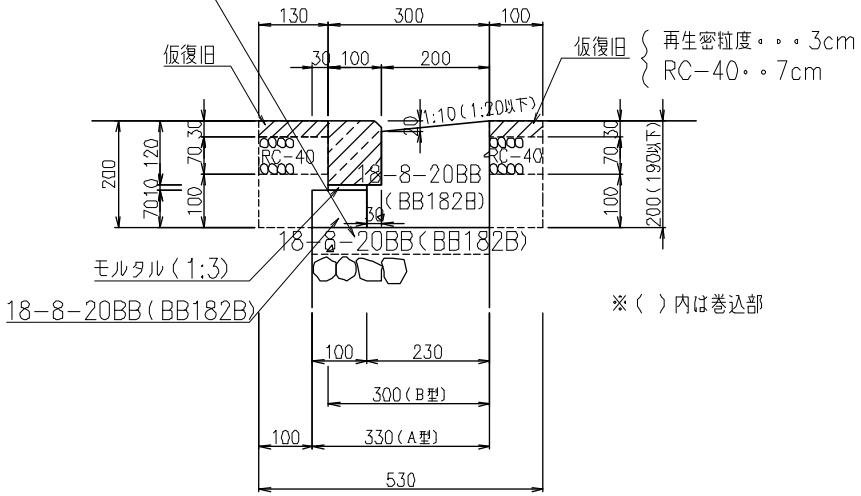
車乗入用・切下部（５ｃｍ）断面図
（Ｂ－Ｂ 断面図）



コンクリート18－8－20BB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が20cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC－40)基礎を10cmとする

巻込部・歩行者横断用切下部（２ｃｍ）断面図
（Ｃ－Ｃ 断面図）



※（ ）内は巻込部

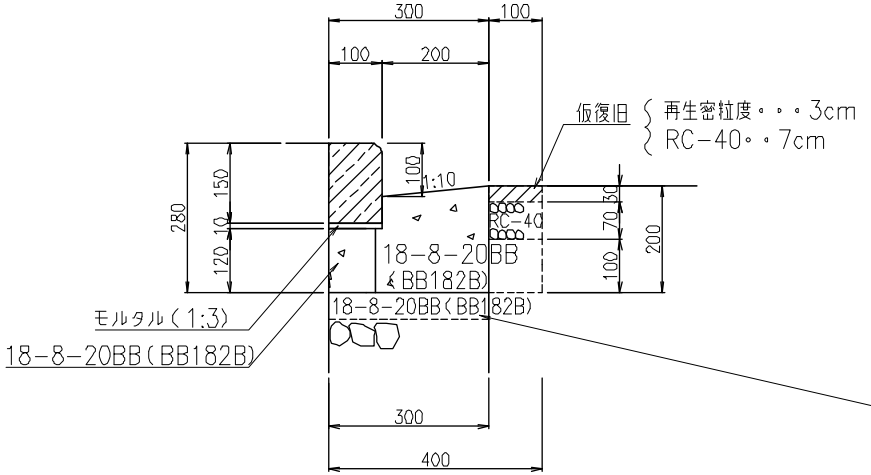
材 料 表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一 般 部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	5.4	5.1	4.7
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×150×600	個	165.0	－	－
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×120×600	個	－	165.0	165.0

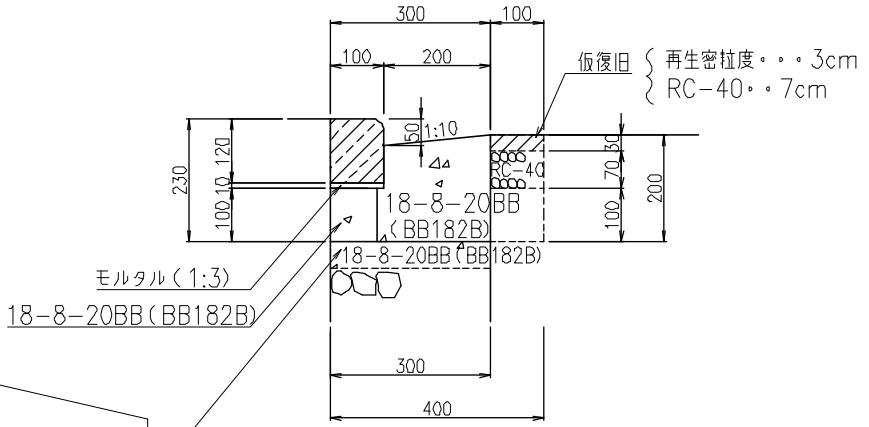
街きょ構造図（１０２型）　Ｓ＝１：１０

幅200mm　A型 B型（エプロン横断勾配１：１０）

一般部断面図
（Ａ－Ａ 断面図）



車乗入用・切下部（５ｃｍ）断面図
（Ｂ－Ｂ 断面図）

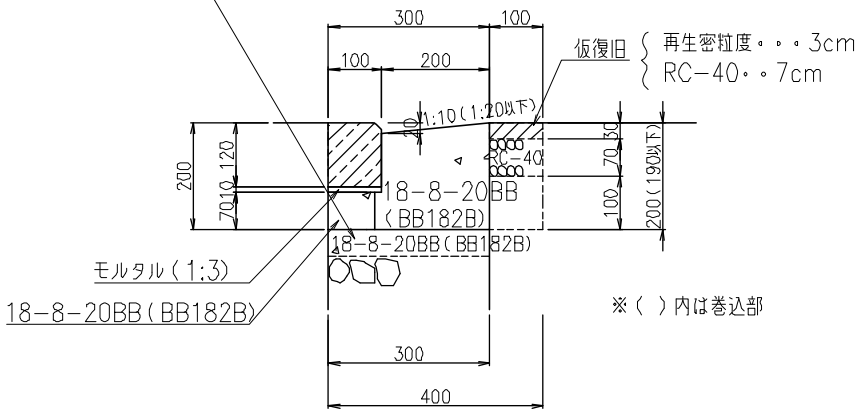


コンクリート18－8－20BB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が20cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC－40)基礎を10cmとする

※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きょます間の中央に施工目地を設ける。
　ただし、１０ｍ未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

巻込部・歩行者横断用切下部（２ｃｍ）断面図
（Ｃ－Ｃ 断面図）



※（ ）内は巻込部

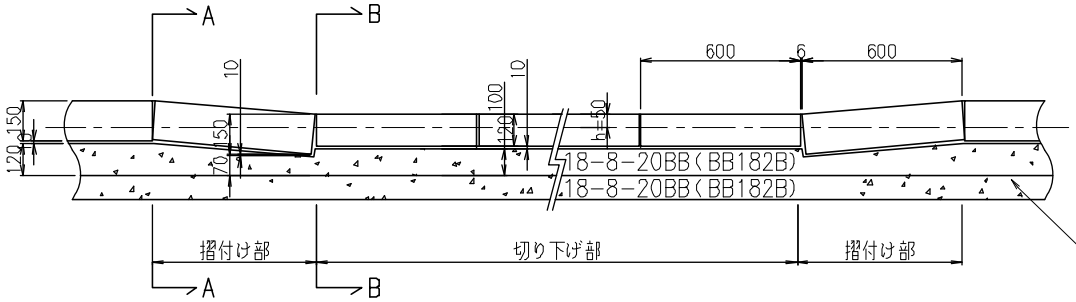
材　料　表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一　般　部	車乗入用切下部	巻込部・歩行者横断用切下部
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	5.0	4.9	4.5
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×150×600	個	165.0	－	－
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×120×600	個	－	165.0	165.0

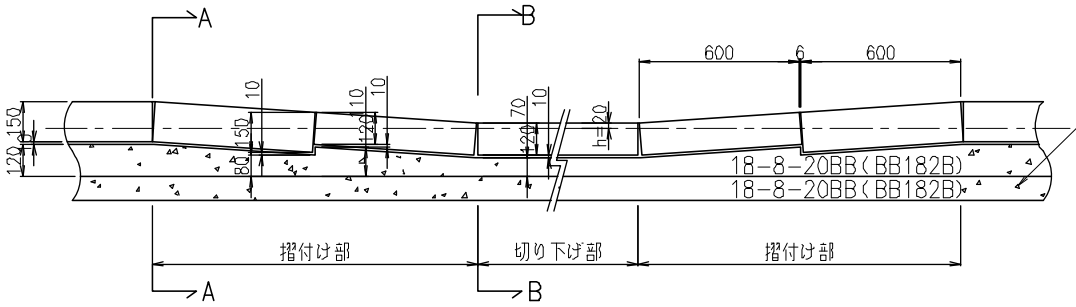
車乗入用・歩行者横断用切下げ部・摺付け部街きょ構造図（１０２型）

（エプロン横断勾配１：１０）

正面図（車乗入れ部用・1段落し）　S＝1：20



正面図（歩行者横断用・2段落し）　S＝1：20



コンクリート18-8-20BB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が20cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC-40)基礎を10cmとする

※A－A、B－B、C－C断面はP２３０６－１参照

材　料　表　　(100m当り)

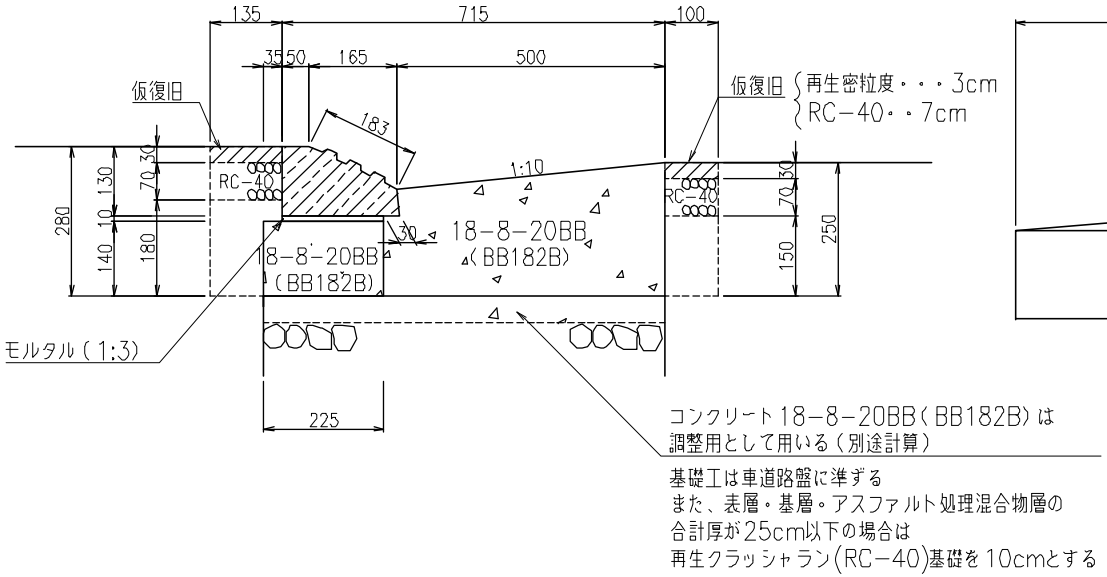
材　料　名	形　状　寸　法	単位	車乗入用 1段落し	歩行者横断用 2段落し
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	5.3	5.1
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.1	0.1
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×150×160	個	165	82.5
歩車道境界ブロック	面取りブロック 100×120×160	個	-	82.5

改良江戸川型構造図　S＝1：10

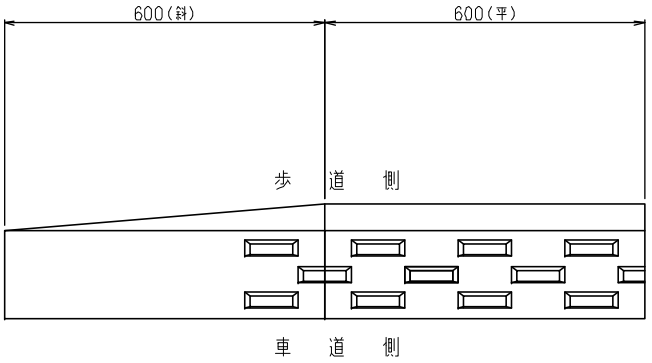
（エプロン横断勾配1：10）

155型断面図

（105型）



平面図



材料表　　(100m当り)

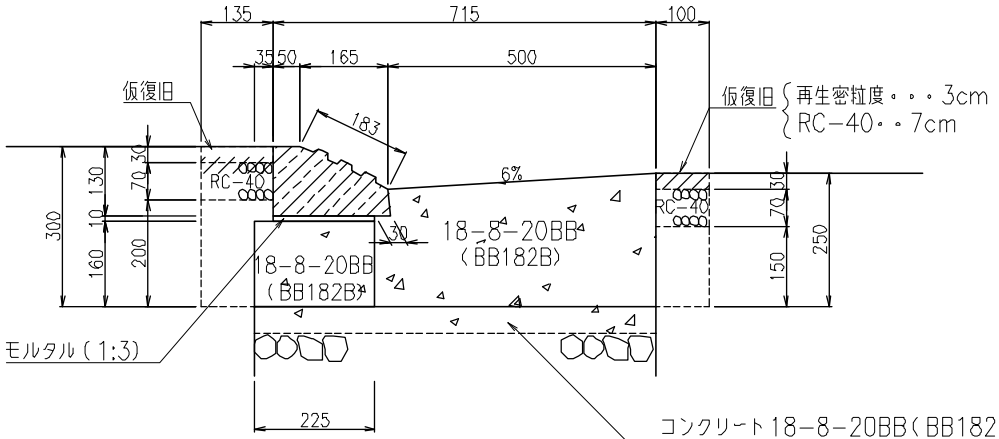
材料名	形状寸法	単位	155型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	14.8
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0

改良江戸川型構造図　S＝1：10

（エプロン横断勾配６％）

１５５型断面図

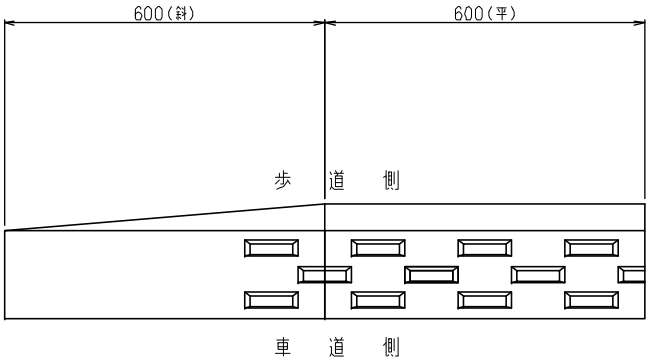
（105型）



コンクリート18−8−20BB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が25cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC−40)基礎を10cmとする

平　面　図



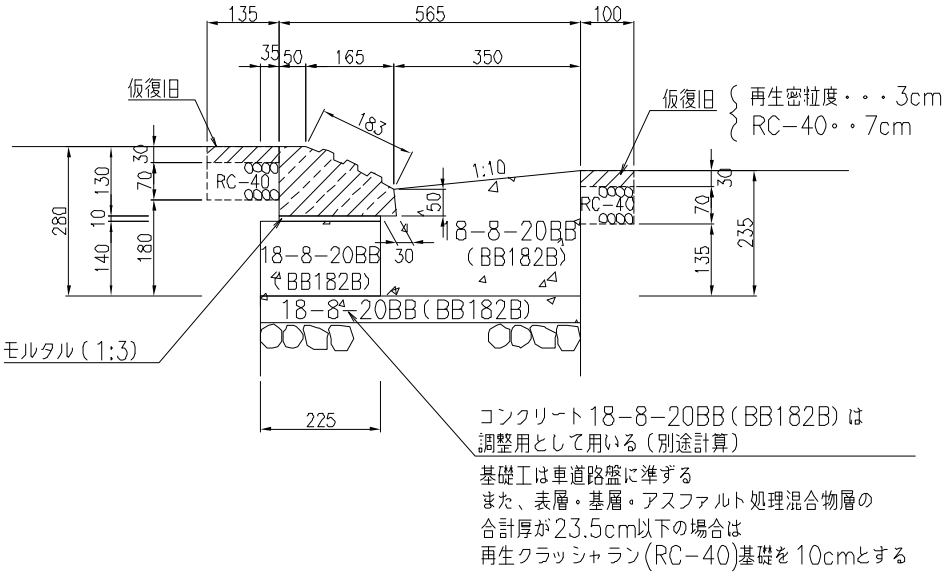
材　料　表　　(100m当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	155型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	15.8
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0

改良江戸川型構造図　S＝1：10

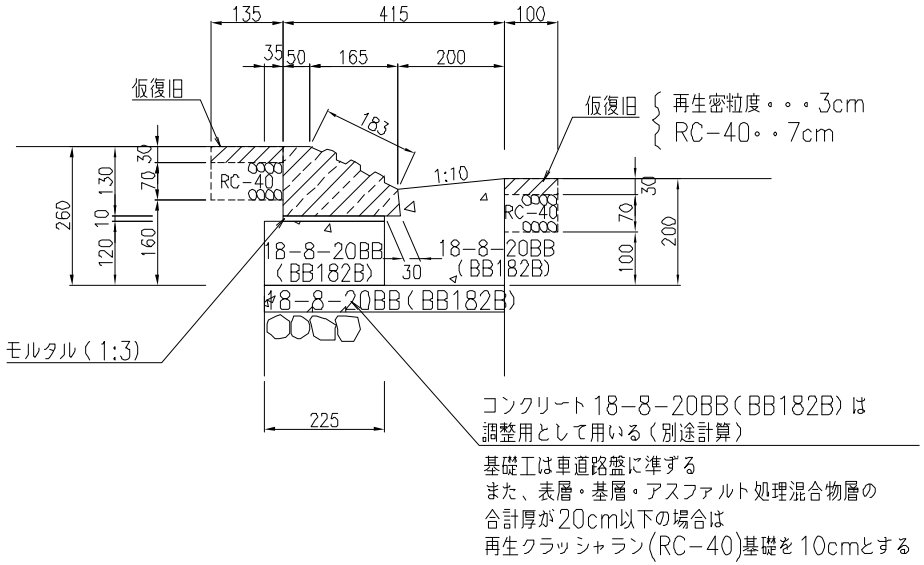
（エプロン横断勾配1：10）

1035型断面図



152型断面図

（102型）



材　料　表　　**(100m当り)**

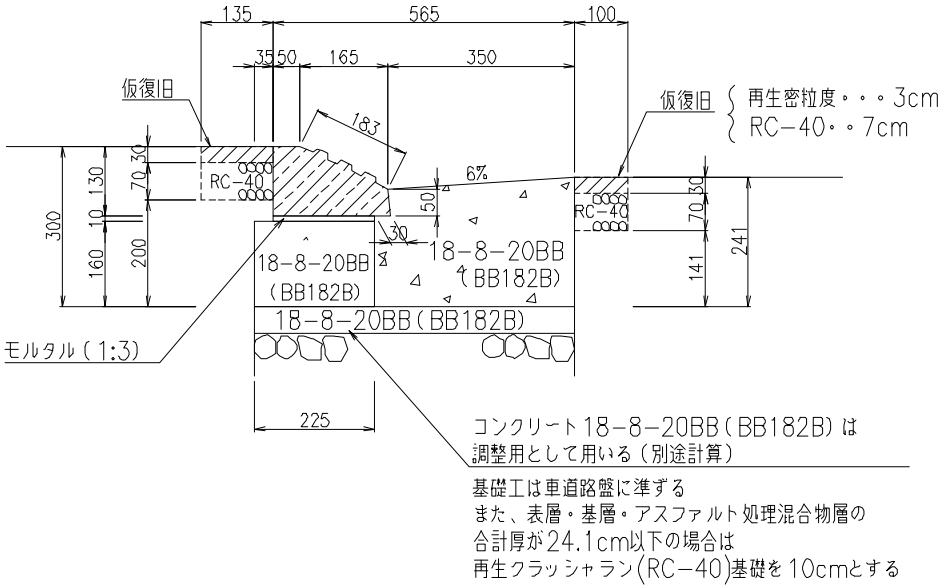
材　料　名	形　状　寸　法	単位	1035型	152型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	11.2	6.9
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0	165.0

排　水　工
街きょ築造工
改良江戸川型 1035型 152型(102)
車 乗 入 用

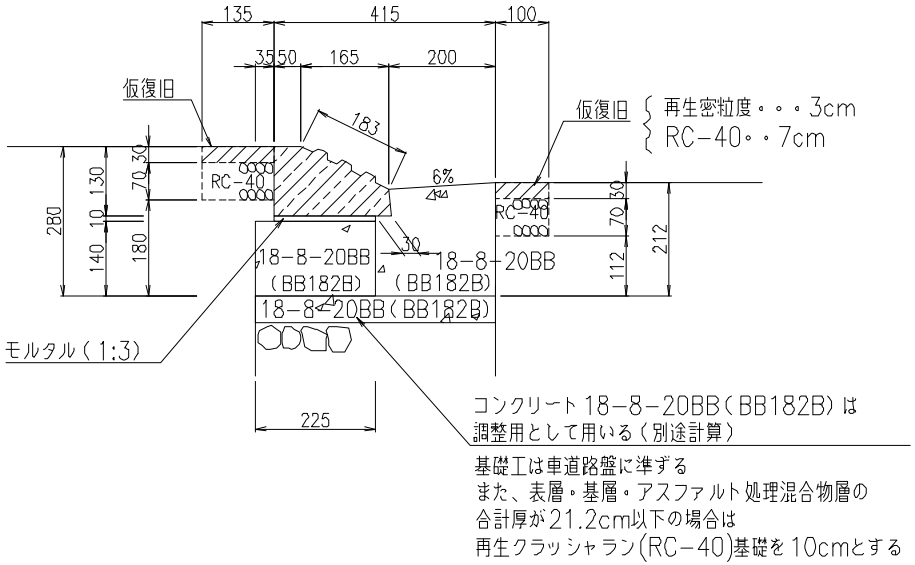
改良江戸川型構造図　S＝1：10

（エプロン横断勾配6％）

1035型断面図



152型断面図（102型）



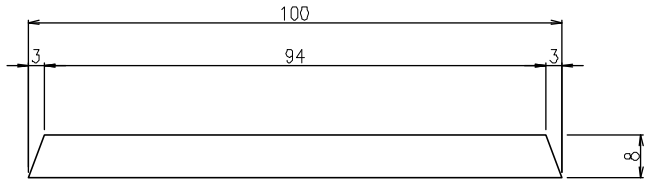
材 料 表　　(100m当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	1035型	152型
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	12.2	7.7
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2	0.2
歩車道境界ブロック	改良江戸川型 (P2310参照)	個	165.0	165.0

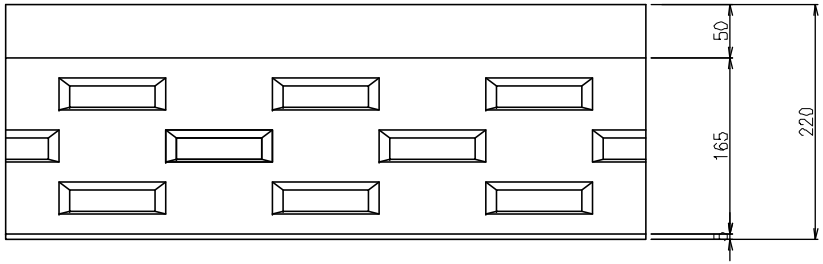
改良江戸川型車乗入用ブロック詳細図

排　水　工
街きょ築造工
切 下 部 改良江戸川型

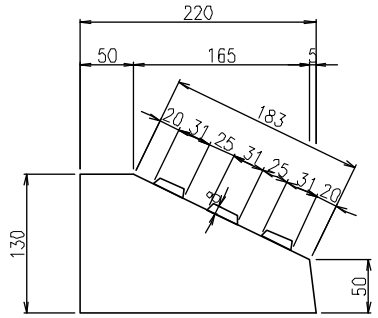
凸部詳細図　S＝1：1



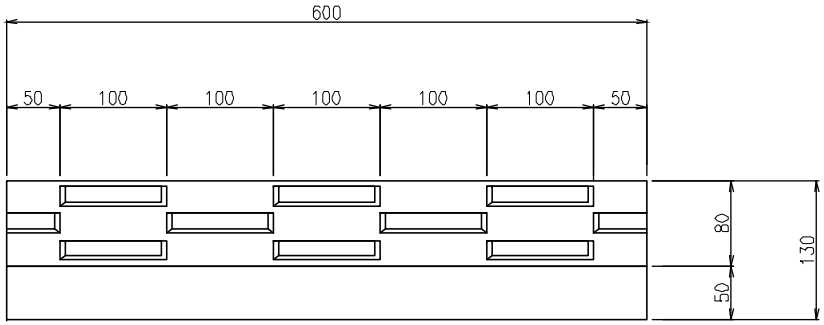
平 面 図　S＝1：5



断 面 図　S＝1：5



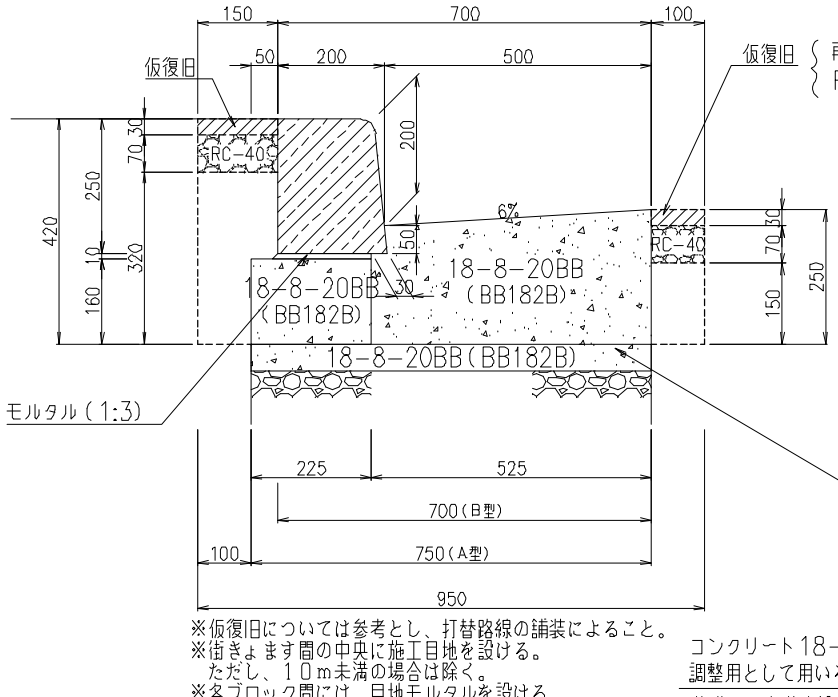
正 面 図　S＝1：5



街きょ構造図（205型）　S＝1：10

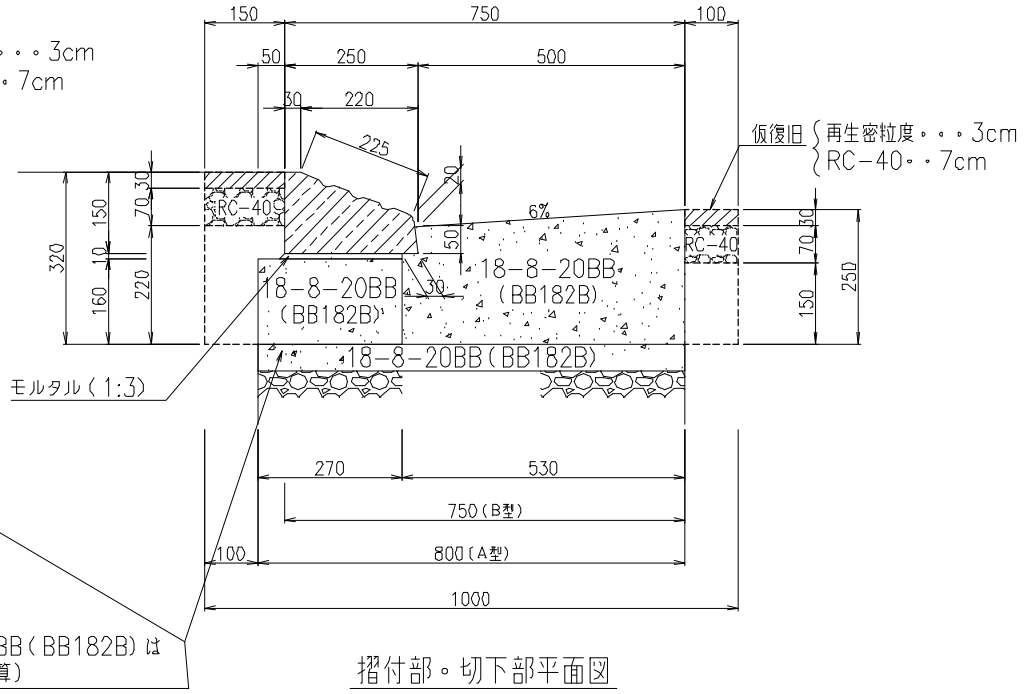
幅500mm（エプロン横断勾配6％）

一　般　部　断　面　図
（A－A 断面図）



※仮復旧については参考とし、打替路線の舗装によること。
※街きょます間の中央に施工目地を設ける。
　ただし、10m未満の場合は除く。
※各ブロック間には、目地モルタルを設ける。

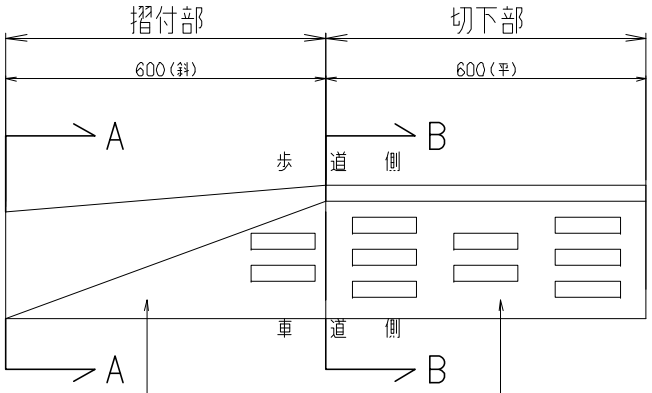
車乗入用切下部（205－1型）断面図
（B－B 断面図）



コンクリート18－8－20BBB（BB182B）は
調整用として用いる（別途計算）

基礎工は車道路盤に準ずる
また、表層・基層・アスファルト処理混合物層の
合計厚が25cm以下の場合は
再生クラッシャラン(RC－40)基礎を10cmとする

摺付部・切下部平面図



歩道切下げコンクリートブロックA4型
180／205×250×600（30R）

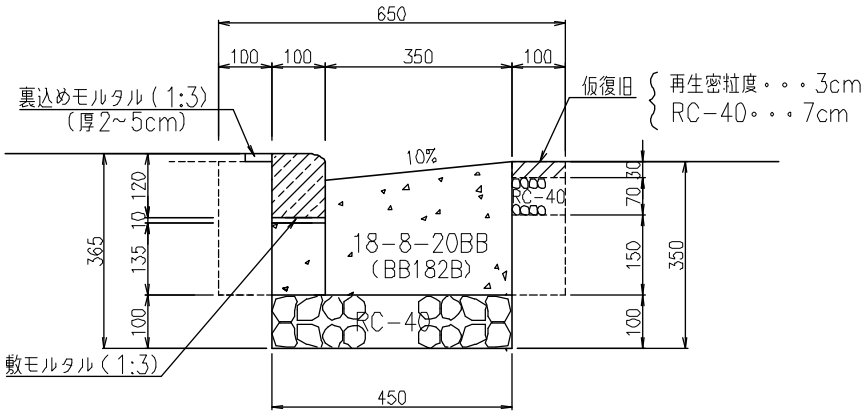
歩道切下げコンクリートブロックB3型
30／250×150×600

材　料　表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	一　般　部	車乗入用切下部
コンクリート	18-8-20BBB (BB182B)	m3	15.8	16.6
モルタル 1:3	敷・目地	m3	0.2	0.2
歩車道境界ブロックB	180/205×250×600	個	165.0	－
歩道切下げコンクリートブロックB3型	30/250×150×600	個	－	165.0

街きょ構造図（０５３５型）ミニ街きょ　Ｓ＝１：１０

幅350mm （エプロン横断勾配１０％）

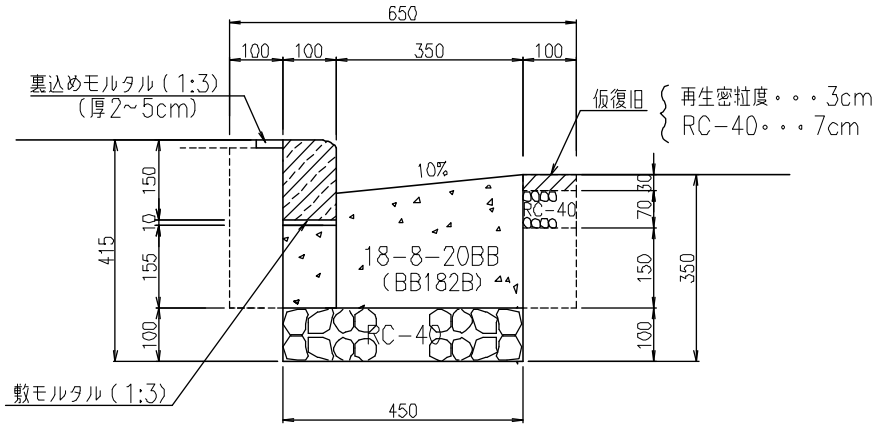


材　料　表　　(100m当り)

材　料　名	形　状　寸　法	単位	数　量
再生クラッシャラン	RC-40	m3	4.5
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	9.5
地先ブロック段差用	100×120×600	個	165.0

街きょ構造図（０５３５型）ミニ街きょ　Ｓ＝１：１０

幅350mm　（エプロン横断勾配１０％）



材　料　表　　（100m当り）

材　料　名	形　状　寸　法	単位	数　量
再生クラッシャラン	RC-40	m3	4.5
コンクリート	18-8-20BB (BB182B)	m3	9.6
地先ブロック段差用	100×150×600	個	165.0